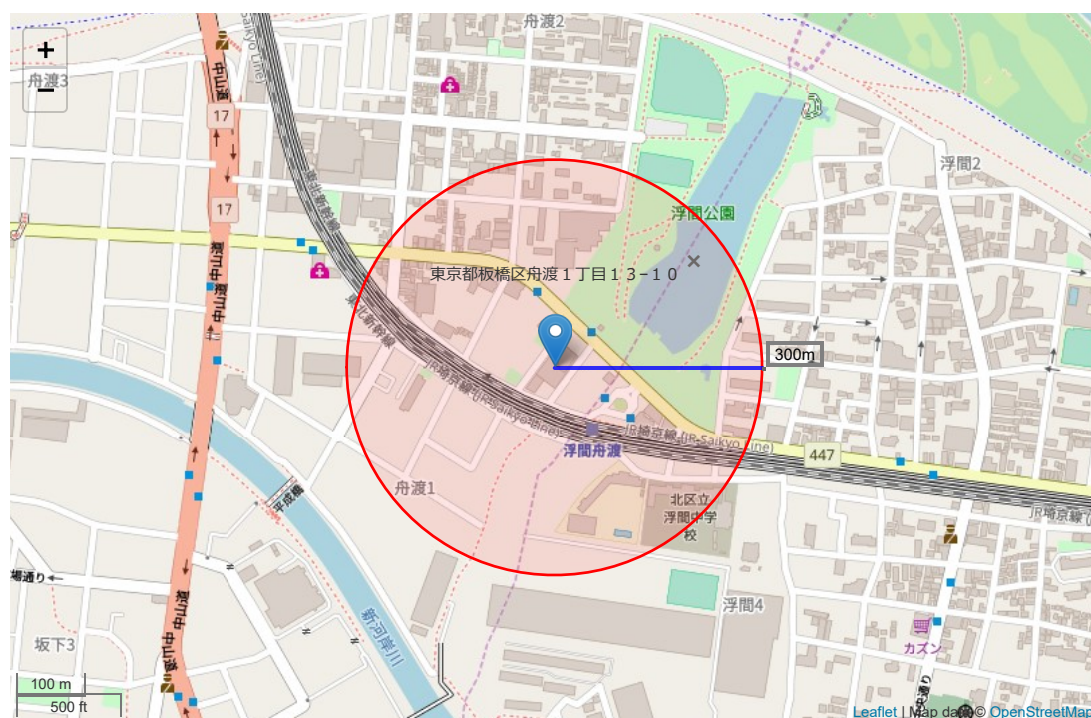


活断層

■ 調査対象範囲近辺の活断層

活断層診断では、独立行政法人防災科学技術研究所による活断層データベースをもとに、調査対象物件の所在地および周辺エリアの活断層の有無を診断します。

防災科学研究所の活断層データベース上で
確認出来ません



■ 備考

活断層とは、「新生代第4世紀に繰り返し活動し、今後の活動する可能性があるとみなされる断層、地震活動の余地に重要」とあります。つまり、約100万年前より新しい時代に動いた形跡のある断層を活断層と呼びます。プレートの境界面に位置する日本列島は地盤に蓄積される歪みが大きく、周辺の海底も含めれば2、000の活断層があるとも言われています。近い過去に繰り返し地震が発生している活断層では今後も地震が発生する可能性が高く、活断層の位置や活動度の情報は防災上非常に重要です。活断層による地震は、地下の比較的浅い部分で発生するため局地的に大きな被害をもたらす危険性があります。特に、活断層が確認されている地域にお住いの方には、家具の固定、住宅の耐震補強等の、地震防災対策を取る上での参考にして頂きたいと考えています。

注意事項

地図上に表示される各種アイコンなどの情報は、付近住所に所在することを表すものであり、物件・施設などの地点を保証するものではありません。
※情報発信元：【防災科学研究所】 <http://www.bosai.go.jp>

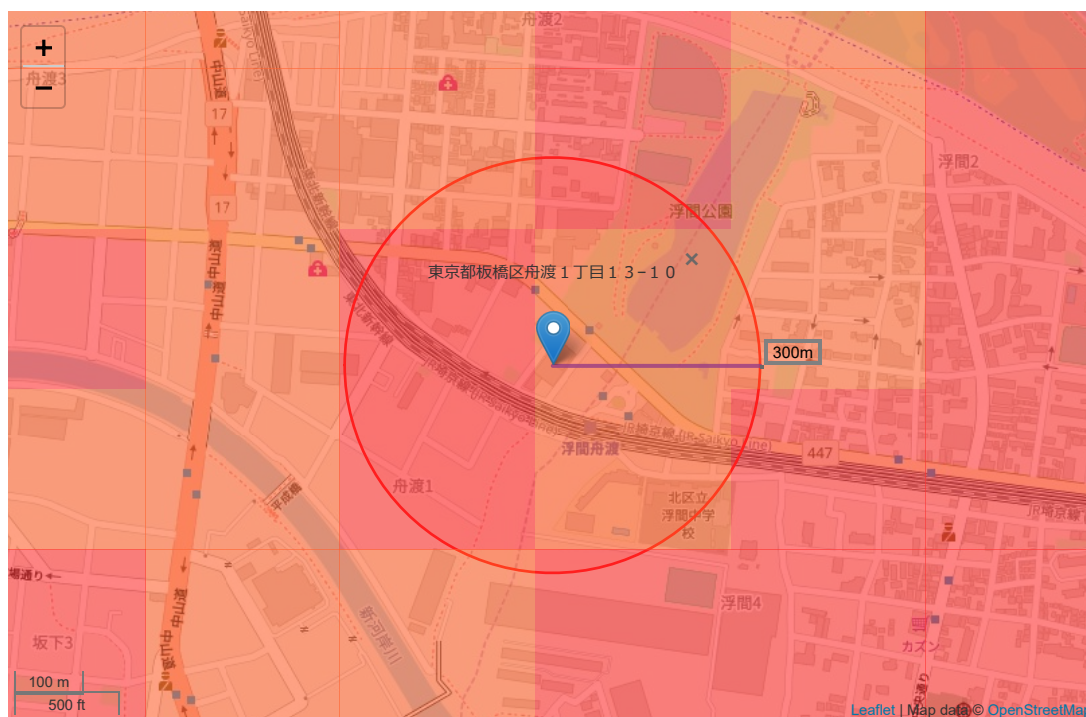
地震時の揺れやすさ

■ 調査対象範囲周辺の地震時の揺れやすさ

調査物件所在地での地震時の揺れやすさをレポートします。

地震時の揺れやすさ（微地形分類基準）：

やや揺れやすい(旧河道：1.94)



■ 備考

地震時の揺れやすさは、その土地の地形より判定しています。揺れは震源地に近いほど大きくなり、また、地盤が軟らかいほど大きくなります。地震の揺れが増幅しやすい場所か、もしくは、増幅しにくい場所かという基準で揺れやすさを評価しています。

注意事項

地図上に表示される各種アイコンなどの情報は、付近住所に所在することを表すものであり、物件・施設などの地点を保証するものではありません。

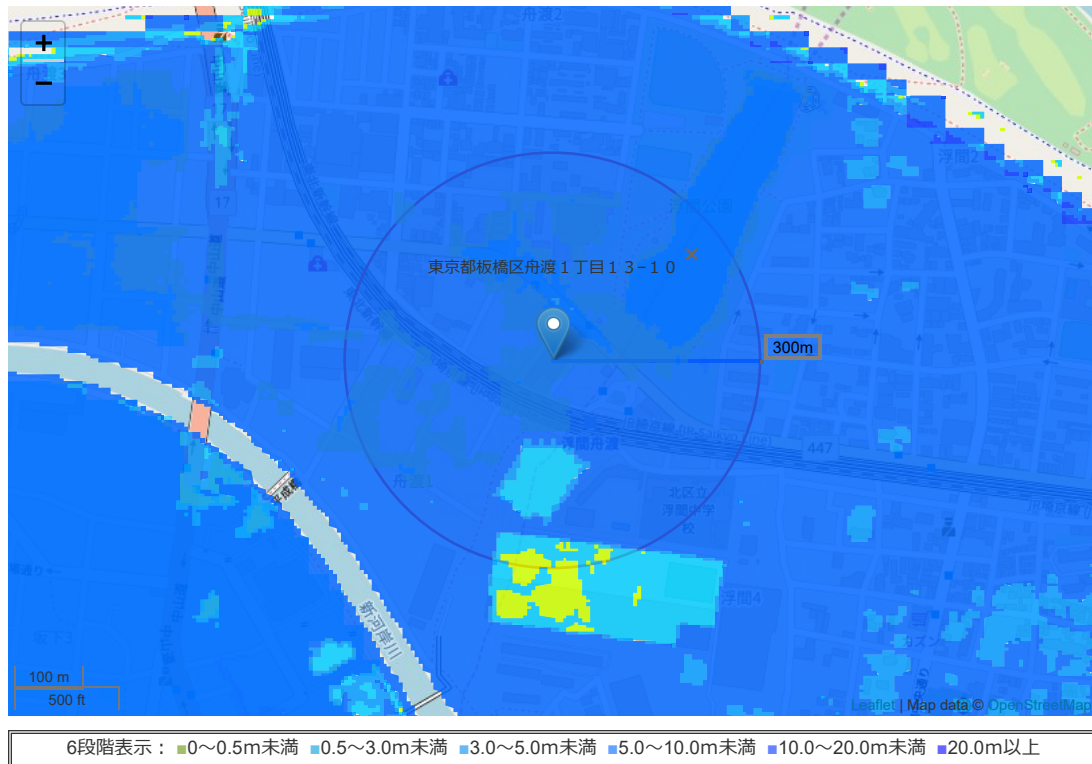
※ 情報発信元：【防災科学技術研究所】 <http://www.bosai.go.jp>

浸水想定区域

■ 調査対象範囲近辺の浸水想定区域

浸水想定区域診断では、河川管理者（国土交通大臣、都道府県知事）から提供された浸水想定区域図について、調査対象物件の所在地および周辺エリアの河川浸水時の危険性を診断します。

河川管理者（国土交通大臣、都道府県知事）の浸水想定区域データベース上で
確認しました



■ 備考

河川管理者（国土交通大臣、都道府県知事）から提供された浸水想定区域図について、製品仕様に基づく電子化し浸水深ごとにポリゴンデータを生成し、都道府県別に整備したものです。

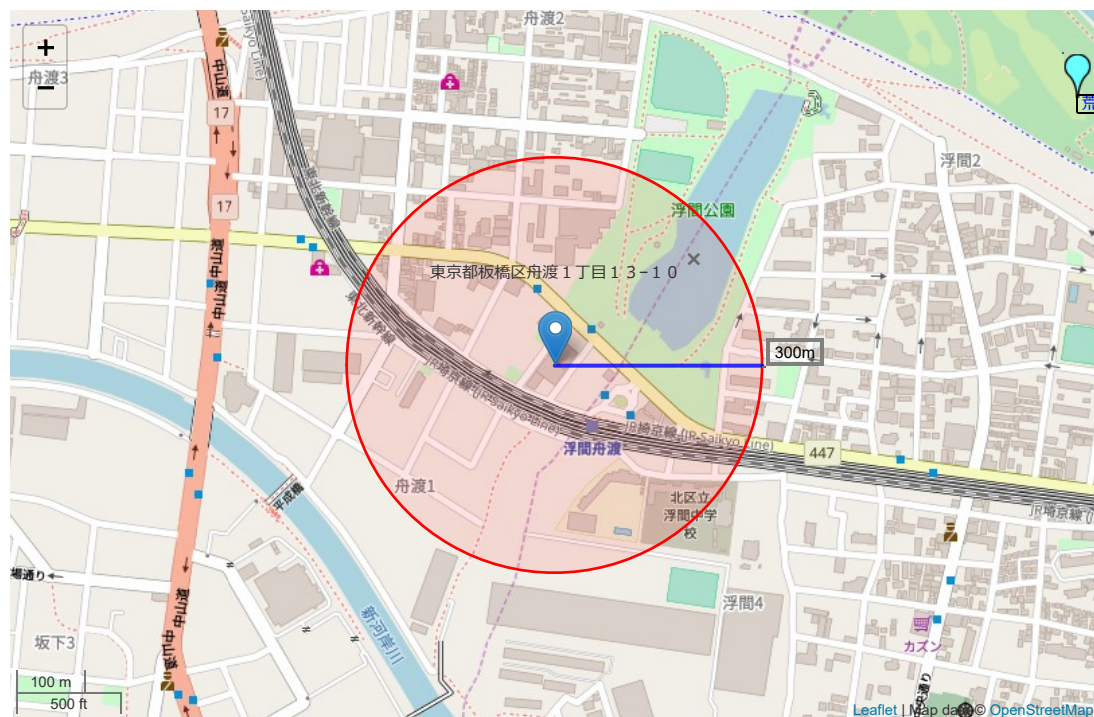
注意事項

地図上に表示される各種アイコンなどの情報は、付近住所に所在することを表すものであり、物件・施設などの地点を保証するものではありません。
※情報発信元：【国土交通省】 <http://www.mlit.go.jp>

避難施設

■ 調査対象範囲近辺の避難施設

調査物件の周辺エリアにある避難施設をレポートします。



■ 距離の近い順(最大5件)

項番	名称	住所	収容人数	直線距離(m)
1	荒川河川敷・赤羽ゴルフ帯	東京都北区	55,000	847

注意事項

地図上に表示される各種アイコンなどの情報は、付近住所に所在することを表すものであり、物件・施設などの地点を保証するものではありません。

※情報発信元：【国土交通省】 <http://www.mlit.go.jp>